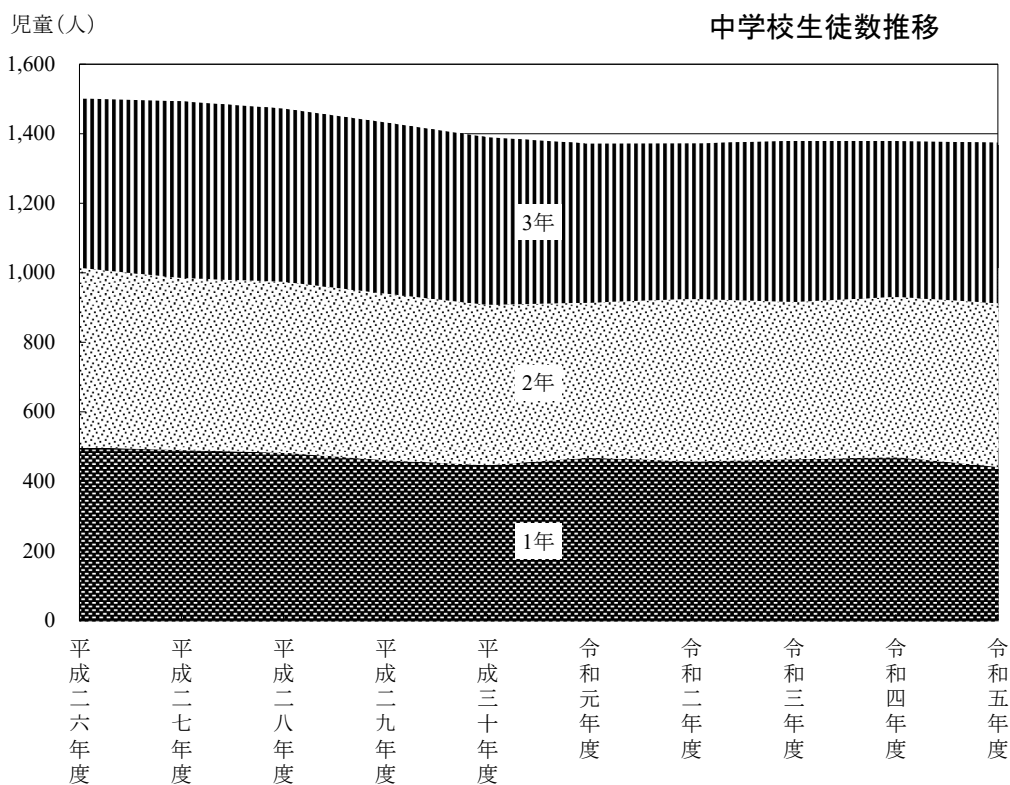


## 2 中学校

### 【裾野市立中学校生徒数推移】

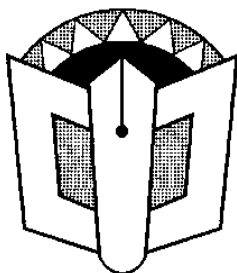
各年5月1日現在

	全生徒数	1年	2年	3年	学級数	備考
平成26年度	1,502	499	515	488	52	
平成27年度	1,493	490	495	508	54	
平成28年度	1,472	482	492	498	54	
平成29年度	1,432	461	479	492	54	
平成30年度	1,390	447	461	482	53	
令和元年度	1,371	468	446	457	54	
令和2年度	1,371	457	468	446	52	
令和3年度	1,380	463	453	464	53	
令和4年度	1,379	470	461	448	53	
令和5年度	1,374	442	470	462	55	



各 中 学 校  
(5校)

## 【裾野市立東中学校】



### 1 学校の概要

所在地番	410-1112 裾野市公文名685-1		
電話	055-992-0012		
FAX	055-992-2410		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	細谷 昌充		
教頭	小濱 伸哉		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	(県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く)
	29	4	

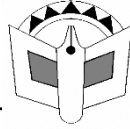
### 2 施設の概要 (面積は施設台帳に基づく)

校地面積 (㎡)	建物敷地		運動場	その他	合計	
	13,000		22,875	0	35,875	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造		その他	合計
	5,008	539	52			5,599
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造		その他	合計
	0	1,224	0			1,224
プール (m)	なし					
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・音楽室・美術室・技術科室 (2) ・家庭科室 (2) ・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室 (6) ・教育相談室 (2) ・進路指導資料室			
	15	19				
校舎完成	北校舎	昭 51.3	52.3	運動部	野球(男)・ソフトボール(女)・サッカー(男)・バレー・バスケット・ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭 52.3	59.3			
体育館完成		昭 54.1		文化部	吹奏楽・美術・文化総合部	

### 3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 26 年度	441	129	172	140	14	特 (知) : 1 クラス : 5 人
平成 27 年度	451	150	129	172	16	特 (知) : 1 クラス : 8 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 28 年度	402	128	145	129	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 29 年度	404	133	126	145	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 1 クラス : 6 人
平成 30 年度	400	141	132	127	14	特 (知) : 1 クラス : 8 人 特 (情) : 1 クラス : 8 人
令和元年度	409	139	141	129	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 2 クラス : 9 人
令和 2 年度	413	132	140	141	14	特 (知) : 1 クラス : 6 人 特 (情) : 1 クラス : 6 人
令和 3 年度	393	121	132	140	14	特 (知) : 1 クラス : 7 人 特 (情) : 1 クラス : 5 人
令和 4 年度	370	116	122	132	14	特 (知) : 1 クラス : 7 人 特 (情) : 1 クラス : 6 人
令和 5 年度	361	122	117	122	15	特 (知) : 1 クラス : 7 人 特 (情) : 2 クラス : 9 人



校訓 自主・誠実・清純・勤勉

学校教育目標 豊かに気づき、学び合い、表現する生徒の育成

静岡県の教育基本目標

「有徳の人」の育成  
裾野市の教育基本理念  
学びあい、高めあいながら、  
人間性豊かに未来を目指す人づくり  
東地区小中連携目標  
何かに夢中になって取り組む人の育成

学校経営目標

# 粘り強く取り組む生徒の育成

キーワードは 創造

合い言葉は やってみよう

## ☆未来に向かって学び続ける生徒

- 授業改善 [I-1③]  
主体的・対話的で深い学びのある授業
- 家庭学習の推進 [II-1④]  
授業に向けての学習、習熟としての学習
- ※課題解決に向けて、自分で考えたり友達と関わったりしながら取り組んだ生徒 80%
- ※授業に向けての学習や自分の弱点を補う課題に、家庭で取り組んだ生徒 80%

学習支援

## ☆自分、相手、仲間を大切にしている生徒

- ☆失敗を恐れず最後までやり抜く生徒
- 人間関係づくりプログラムの実施 [I-4④]
- 行事の充実(宿泊行事・東雲祭) [I-2, 4]
- 生徒会活動の充実 [I-2] (専門委員会・縦割活動)
- ※自分、相手、仲間を大切にしている生徒 80%
- ※失敗を恐れず最後までやり抜く生徒 80%

特別活動支援

## ☆規則正しい生活習慣を実現している生徒

- ☆安心・安全な環境づくり
- タイムマネジメント [I-3②]
- 家庭との連携 [I-2]
- 人命救助教育の推進 [I-5④]
- 避難訓練の消防団指導など、地域機関の活用 [II-1②]
- 美しく整えられた環境づくり [II-2④]
- ※早寝・早起きの目標を達成できる生徒 80%
- ※目的に向けて生活をマネジメントできる生徒 80%
- ※緊急時に適切な行動がとれると言える生徒 80%

生活支援

## ☆コミュニティ・スクール推進

- コミュニティ・スクール(隣CS)、PTAとの連携強化 [V-1④]
- 開かれた学校づくり [V-1④]
- 地域で活躍する生徒 [V-2④]
- ※家庭・地域との連携が教育活動に生かされていると考える教員・保護者 80%



家庭・地域との連携

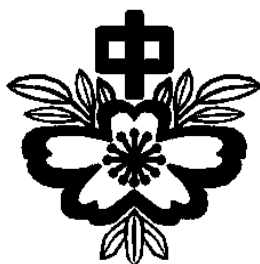
希望の未来へ

楽しい学校 (居場所感、自己肯定感)

生徒に寄り添い、学び続ける教職員 (授業改善、指導から支援へ)

働き方改革 (生徒に寄り添う時間の確保)

## 【裾野市立西中学校】



### 1 学校の概要

所在地番	410-1118 裾野市佐野450番地		
電話	055-992-0157		
FAX	055-992-2010		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 1 日		
学校長	佐野 充洋		
教 頭	安部 宏紀		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	(県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く)
	32	6	

### 2 施設の概要 (面積は施設台帳に基づく)

校地面積 (㎡) ( ) 内数字は借地で外敷	建物敷地	運動場	その他	合計	
		11,104	18,223 (1,768)	1,413	30,740 (1,768)
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,146	734	26	0	4,906
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,242	0	0	1,242
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・音楽室・美術室・技術科室 (2) ・ 家庭科室 (2) ・コンピュータ教室・図書室・ 特別活動教室 (1) ・教育相談室 (2)		
	17	13			
校舎完成	北校舎	昭 47.3 47.5	運動部	野球(男)・ソフトボール(女)・サッカー(男)・ バレー・バスケット・ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭 58.2			
体育館完成		平 21.2	文化部	吹奏楽・美術・パソコン部	

### 3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 26 年度	450	165	150	135	15	特 (知) : 1 クラス : 4 人
平成 27 年度	443	136	161	146	15	特 (知) : 1 クラス : 6 人
平成 28 年度	426	130	138	158	14	特 (知) : 1 クラス : 2 人
平成 29 年度	413	143	132	138	14	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 30 年度	401	125	144	132	14	特 (知) : 1 クラス : 4 人
令和元年度	409	143	123	143	15	特 (知) : 1 クラス : 3 人
令和 2 年度	396	130	142	124	14	特 (知) : 1 クラス : 2 人
令和 3 年度	445	175	129	141	16	特 (知) : 1 クラス : 2 人 特 (情) : 1 クラス : 4 人
令和 4 年度	455	160	172	123	16	特 (知) : 1 クラス : 3 人 特 (情) : 1 クラス : 8 人
令和 5 年度	482	150	159	173	17	特 (知) : 1 クラス : 3 人 特 (情) : 1 クラス : 7 人





校訓 「自学自高」「自律共生」

学校教育目標 「強い心をもって自ら行動し、共に未来を拓く」生徒の育成

学校経営目標 「自他を認め、創造性豊かに、共に成長できる学校」



目指す生徒の姿(伸ばしたい生徒の資質・能力)

「学びがい」

学習課題に粘り強く  
取り組み、学びの質を  
深める分かる授業

「居がい」

自身の存在意義を感じ、  
成長を実感できる  
学校生活

- 夢や志を持ち、前を向いて挑戦し続ける生徒
- 生きていくために必要な知識、技能を身につける生徒
- 気づき、考え、的確に判断し、創造性豊かに自ら行動する生徒
- 自他を認め、思いやりをもって他と関わり合う生徒

「連携」

保護者・地域との連携  
を深め、生徒の成長を  
支える開かれた学校

「やりがい」

仲間と協力し合い、目  
標に向かって挑戦す  
る集団活動



【生活部】

居がいのある集団の中で、  
互いを認め合い、支え合い、  
高め合うことができる生徒

【学習部】

整った学習環境で学  
び、主体的に学習に  
取り組む生徒

【特別活動部】

主体的に学校を創り、共に  
成長していく生徒

【研修部】

協働・対話を通して、学び  
の実感を重ねる生徒

【生徒を支える教職員】

- 生徒と本気で向き合い、共に考え、学び続ける教職員
- 心身ともに健康で、生徒のためにチームで教育活動を進める教職員
- 使命感、倫理観を持ち、保護者や地域から信頼される教職員
- 業務の計画的な遂行ができる教職員

## 【裾野市立深良中学校】



### 1 学校の概要

所在地番	410-1102 裾野市深良3806番地		
電話	055-997-0116		
FAX	055-997-0236		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	板倉 基		
教 頭	望月 泰孝		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	(県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く)
	14	4	

### 2 施設の概要 (面積は施設台帳に基づく)

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
		10,854	14,717	25,161	50,732
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,154	393	0	0	3,547
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・音楽室・美術室・技術科室 (2) ・家庭科室 (2) ・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室 (3) ・教育相談室 (3)		
	6	16			
校舎完成		昭 56.7	運動部	バレー(女)・バスケット・ソフトテニス・卓球	
体育館完成		昭57.3	文化部	総合文化部	

### 3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 26 年度	155	50	45	60	6	
平成 27 年度	147	51	51	45	6	
平成 28 年度	157	55	50	52	6	
平成 29 年度	158	54	55	49	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 30 年度	157	46	56	55	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和元年度	153	52	45	56	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和 2 年度	142	46	52	44	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和 3 年度	143	45	46	52	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和 4 年度	130	40	45	45	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和 5 年度	128	41	41	46	6	





校訓

「考えよう より成長するために」

学校教育目標

**豊かな学びで 未来へつなぐ生徒**

目指す生徒像

**たくましく、関わり合い、学びつづける生徒**

- 夢の実現に向かって挑戦し続け、たくましくやり抜く生徒
- 主体的に考え、判断し、表現する生徒
- 自他と誠実に向き合い、多様な人間関係を築く生徒

目指す学校像

**信頼される学校**

- 生徒の豊かな学びを支える学校（授業改善と実践）
- 温かな生徒の居場所がある学校（個別支援・特別支援）
- 生徒の安心・安全が保障される学校（生徒指導・防災・安全）
- コミュニティースクールを中心として、保護者・地域・幼小と連携して、深良の子を育む学校

**学校経営目標**

**たからを磨いて自信を伸ばす ～生徒も教職員も～**

- ふ・踏み出そう自分から、その一步を  
様々な活動場面で、生徒（教職員）が主体的に関わり、自信をもって活動する。
- か・関わり合おう仲間と  
相手を意識し、思いやりをもって関わり合い、伝え合い、好ましい人間関係を形成する。
- ら…Learning（深い学びを目指して）  
「伝える」から「伝わる」へ ～対話から生まれる深い学びを目指して～  
キーワード「これってこういうことじゃんね」

P

学校経営に対する成果指標

	目標値
(1) 学校生活が楽しい	90%
(2) 自分からさわやかに挨拶ができる	90%
(3) 学校生活（学習や行事）で前向きに取り組める	90%
(4) 仲間と関わり合い、自分の考えを伝えることができる	90%
(5) 自分には良いところがある	90%

A

D

↓

C

目指す教師像：チームワーク・ネットワーク・フットワーク

**学習指導部**

主体的に考え、関わり合いから自己の学びを深める生徒

**特別活動部**

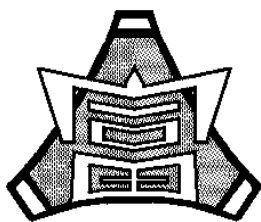
進んで挑戦し、仲間と乗り越えようとする生徒

**生活指導部**

自己肯定感を高め、仲間を大切にできる生徒  
(ピア・サポートの実践)



## 【裾野市立富岡中学校】



### 1 学校の概要

所在地番	410-1107 裾野市御宿579番地		
電話	055-997-0069		
FAX	055-997-0145		
設立年月日	昭和22年4月28日		
学校長	持田 芳忠		
教 頭	吉田 憲司		
職員数(人)	県費職員	市費職員	(県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く)
	26	5	

### 2 施設の概要(面積は施設台帳に基づく)

校地面積(m <sup>2</sup> )	建物敷地	運動場	その他	合計	
		11,427	16,352	0	27,779
校舎構造(m <sup>2</sup> )	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,309	198	0	0	5,507
体育館(m <sup>2</sup> )	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,335	0	0	1,335
プール(m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室(2)・音楽室・美術室・技術科室・家庭科室(2)・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(6)・教育相談室(2)		
	14	17			
校舎完成	北校舎	昭42.11 平2.3	運動部	野球(男)・ソフトボール(女)・サッカー(男)・バレー・バスケット・ソフトテニス・卓球・陸上	
	南校舎	昭61.3			
体育館完成		平23.3	文化部	吹奏楽・パソコン部・総合	

### 3 中学校生徒数推移

各年5月1日現在

	全生徒数	1年	2年	3年	学級数	備考
平成26年度	393	134	128	131	14	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:1人
平成27年度	387	129	133	125	14	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:1人
平成28年度	417	145	134	138	15	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:4人
平成29年度	389	111	143	135	14	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:4人
平成30年度	371	117	109	145	15	特(知):1クラス:2人 特(情):1クラス:2人
令和元年度	346	119	118	109	13	特(情):1クラス:1人
令和2年度	370	132	119	119	14	特(知):1クラス:3人 特(情):1クラス:2人
令和3年度	356	108	131	117	13	特(知):1クラス:7人 特(情):1クラス:6人
令和4年度	377	136	108	133	13	特(知):1クラス:6人 特(情):1クラス:8人
令和5年度	358	116	135	107	14	特(知):1クラス:6人 特(情):2クラス:11人



# 校訓 自 力

静岡県の教育基本目標  
「有徳の人」の育成  
裾野市の教育基本理念  
学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

## 学校教育目標

# 自 力 で 力 強 く 生 き 抜 く 生 徒

## 学校経営目標

# 自律・共生 ～熱く 温かく～

### 他者との協働

#### 行事・諸活動

- 個々の意見表明、対話の重視
- 異なる意見からの合意形成
- 「熱く、温かく」なれる行事

※仲間と協力し認め合うことができる生徒 70%  
※集団の中で自分の力が発揮できる生徒 60%

### 確かな学力の育成

#### 授業の充実

- 一人残らず学習に向かう
- 聴き合う関係づくり

※自分の意見を持ち授業に参加できる生徒 50%  
※授業以外に毎日学習を行う生徒 40%

### 人権感覚

#### ピア・サポート

- 相手の立場や考えを尊重する
- 「一人一人が大切」というメッセージ

※仲間の良さを見つけ、自分の成長に生かせる生徒 60%

#### 健康・安全

### 健康・安全への意識

- 自他の健康と安全を守る意識と行動

※健康で安全な生活を送る生徒 70%

#### 交 流

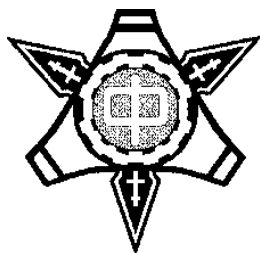
### 地域連携による社会との交流

- 地域社会の実態や問題を考える場の設定
- 積極的な地域活動への参加

※場面に応じて自分から適切な挨拶をする生徒 70%  
※地域・社会に関心をもち、自分の力を生かそうとする生徒 50%

多様化する価値観・持続可能な社会（SDGs）・共生社会

## 【裾野市立須山中学校】



### 1 学校の概要

所在地番	410-1231 裾野市須山1502-1		
電話	055-998-1200		
FAX	055-998-1219		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 21 日		
学校長	芹澤 直人		
教 頭	勝又 照彦		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	(県費職員数は、会計年度任用職員および休業者等を除く)
	11	2	

### 2 施設の概要 (面積は施設台帳に基づく)

	建物敷地	運動場	その他	合計	
校地面積 (㎡)	5,760	13,270 ※地区運動場を含む	0	19,030	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	1,841	35	0	0	1,876
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・美術室・技術科室・ 家庭科室・コンピュータ教室・図書室・ 特別活動室・教育相談室		
	3	9			
校舎完成		昭60.3	運動部	野球(男)・バレー(女)・卓球	
体育館完成		昭60.3			

### 3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 26 年度	63	21	20	22	3	
平成 27 年度	65	24	21	20	3	
平成 28 年度	70	24	25	21	3	
平成 29 年度	68	20	23	25	3	
平成 30 年度	61	18	20	23	3	
令和元年度	54	15	19	20	3	
令和 2 年度	50	17	15	18	3	
令和 3 年度	43	14	15	14	3	
令和 4 年度	47	18	14	15	3	
令和 5 年度	45	13	18	14	3	



学校教育目標：【自立と共生】自ら気づき、共に学ぶ、感性豊かな生徒

重点目標：自分の言葉で語り、判断し、行動できる生徒・互いをわかり合い、共に伸びる子

経営目標：本気で取り組み、本物の力とする ～学び合い、わかり合い、高め合う須山中～

**豊かな人間性**

それは、本気か？本物か？  
自分を信じて 前へ

**健康・体力**

- 自律心を養い、他人とともに協調する
- 人権感覚を高め、温かな心で生活する
- 爽やかな気持ち、感動する心を大切に

Change  
Chance  
Challenge

- 心身の健康づくりのための自己管理能力の育成
- 体育的行事の充実と推進
- 部活動への積極的な参加

**資質・能力の育成**

何ができるようになるか

○学校教育の基本 学校経営目標

本気で取り組み、本物の力とする

- 学び合い ～Change Chance Challenge～  
根拠を持って自分の考えをまとめ、表現し、伝えることができる
- わかり合い  
他の意見や考えを理解し、自分の意見や考えと比較して違いを認めることができる
- 高め合う  
よりよい考えを創ろうとする姿勢をもつ

何が身についたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- 自分の考えをベースにしなが、他の考えを理解し、比較検討を通して改めて考えをまとめていくことのできる
- 他の意見と自分の考えをすりあわせながら、協働的に課題解決に向かう姿勢が身についている
- 自分自身、他を受け止め、認め、本気・本物の視点で振り返ることを通して、次のステップへ進む

**<生徒の実態>**

- 自分の役割を自覚して協力的な活動ができる
- 与えられた課題はしっかりやり遂げようとする
- 須山中生の伝統「挨拶・返事・素早い行動」を実践しようとする

**子供の発達をどのように支援するか**

○配慮を必要とする子供への指導

- ・情報の共有による個への対応  
学習指導、教育相談、進路指導
- ・保護者、スクールカウンセラー、外部機関との連携

**<目指す生徒の姿>**

- 自分の言葉で語り判断し行動しようとする生徒 <自立>
- 互いをわかり合い、共に伸びようとする生徒 <共生>
- 誰かのために汗を流せる生徒 <感謝・奉仕>

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ・見通しや自分の考えをもって学習に臨む 主体性
- ・自分の考えをアウトプットし広げ深める 協働・対話
- ・物事をとらえる見方や考え方を生かす 深い学び
- ・縦割り集団の効果的な活動 乗り越える・共に伸びる

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・授業の中で「一人学び」時間を確保し自分の考えをもつ
- ・聴く→考える→発信する過程で比較検討する
- ・他の考えを理解し自分の考えを再構成する
- ・本物にふれる実体験を通して、感動を味わう

対話で心を鍛える

自己肯定感を高める

基礎学力の向上

実施するために何が必要か ○指導体制の充実（幼小中連携）、家庭・地域との連携・協働

- 幼小中連携をベースにした校内研修体制の充実
  - ・義務教育修了時に願う子どもの姿の共有と学びの接続を意識した授業づくり
  - ・須山中で育てたい教科横断的資質・能力の検討
  - ・幼小中相互の授業公開による交流研修の実施
  - ・コミュニティスクールの推進

- 家庭、地域、関係諸機関等との連携を図る
  - ・PTA 外郭団体との連携
  - ・CSの充実、活性化：連携・協働意識の醸成
  - ・地域学習の充実：総合的な学習、キャリア学習における地域資源の活用

安心・安全

幼小中連携スローガン  
野の花のようなしなやかさと清らかさをもっている子

開かれた学校作り

- ・個に応じた対応：教育相談、カウンセリング、健康指導
- ・交通安全や不審者対策、防災等に関する学習の充実
- ・「学校いじめ防止基本方針」の周知と徹底

- ・学校ホームページ、学校たより等による学校情報の発信
- ・家庭や地域の評価による教育活動の点検と改善
- ・地域行事への参加、地域への貢献、地域との交流